

ラウンド4
R4

「絞り込まれたキーワード」について、その難しさを軽減するために、私(たち)大人にできそうなこと、地域や学校、行政にお願いしたいことは何か、意見交流しましょう(20分)

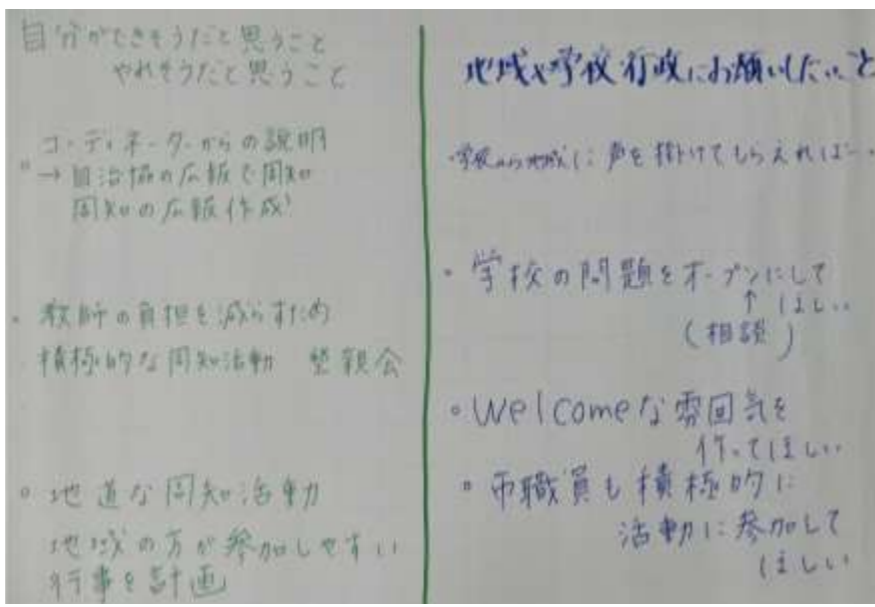
- ・示された「絞り込まれたキーワード」について、その難しさを軽減するために自身ができそうだと思うこと・やれそうだと思うことをピンクの付箋に、地域や学校、行政にお願いしたいことは、青の付箋に書き、横道紙に貼りつけながら意見交流していきましょう
- ・ファシリテーターが「その中から一つだけ選ぶとしたら…」と話したら、自分の意見でも、ほかの人の意見でもよいので、いま最も心に強く思うキーワードを一つピンクの付箋、青の付箋にそれぞれ書いて、横道紙に貼り、なぜそう思うのか、意見交換しましょう
- ・全体共有のため、発表者を決めましょう

【総括】

- ・ざっくばらんに本音トークをすることで、地域コーディネーターの皆さんが考えていたことを共有したり、共感したり、手立てを考えたりすることができ、地域コーディネーターの皆さんの繋がりが生まれたように感じました。
- ・【ラウンド4】に記載してある通り、地域コーディネーターの皆さんの学校訪問の方法については、「定期的な訪問日」の設定については、学校と地域コーディネーターで、ご検討ください。
- ・地域コーディネーターが訪問しやすい、学校環境の整備についても、今一度学校と地域コーディネーターでご相談ください。
- ・熟議を行い、学校と地域で思いを話し合ったり、目標を共有したりしたい等の話題もありました!

【ラウンド4】

- ・ラウンド3の2つの課題から、周知・理解不足に焦点を当てて、「私たち大人にできそうだと、地域や学校、行政にお願いしたいこと」を考えました!(下のとおり)
- 《事後アンケートより》
- ・南小学校の副校長さんの発想で実施されているという「定期的な訪問日」の設定について、副校長先生と相談したい!
- ・今回の様にコーディネーター以外の方を交えてこうした会議をしてほしい。
- ・学校からの困りごとや地域からの要望をどうすくい取って繋げていくことができるのかを探りながら活動していきたい!



8/25 開催 令和4年度第2回北上市地域コーディネーター協議会
~ざっくばらんに“本音”で語り合いました!~

今後の活動を充実させていくために、**熟議** 風^に情報共有と意見交換実施!!

【実施概要】

8月25日(木)生涯学習センター第1学習室において、地域コーディネーターの皆さん11名が参加し、アイスブレイクをしながら、熟議風にこれまでの活動内容の情報共有、課題共有を行い、1つの課題について「自分たちができること」、「学校、地域、行政にお願いしたいこと」を深掘りしました!

地域コーディネーターの皆さんの発言の中に、地域コーディネーターの役割が「学校の先生の負担を軽減すること!」という熱い想い(本音トーク)が繰り広げられました!

地域コーディネーターの皆さんが、将来を担う子どもたちと、多忙で苦慮している先生方のために、熱い想いを持って、模索しています。地域コーディネーターの皆さんの周りの方々がその熱い想いを受け、子どもたちのために、形だけでなく“本気”で取り組みを推進していくことが必要だと感じました!(大人のアクティブラーニング!!!)

ラウンド1
R1

今年度のこれまでの地域コーディネーターさんの各々の活動状況について情報共有しましょう(30分)

【お話ししていただく内容】

(1) 活動状況について
(地域コーディネーター業務内容、学校からの要望の内容、実施した(予定)活動、成功したこと、失敗したこと等)

(2) 事前アンケートの内容等について
①学校との打合せの方法
②学校の要望(キャリア教育の講師の選定方法等)
③協働活動に地域コーディネーターがどこまで関わるのか
④地域に協力依頼の募集をかけて、協力の申し出がない場合はどのようにしているのか
等、課題に感じていることや聞いてみたいこと

【ラウンド1】

- ・今年度のこれまでの地域コーディネーターさんの各々の活動状況について、事前アンケートの内容を踏まえつつ、資料を持ち寄りながら、情報共有を行いました!
- 《地域コーディネーターのお話》
- 放課後支援学習をスタートしましたよ!
- JAさんと連携して、花壇整備しました!
- 地場企業の方を授業の講師に招いたよ!
- ボランティアを探すのが難しいよね…
- 学校は何を求めているのかな?
- 地域全体で子どもたちをどう育てたいかが大切かもね…



**多忙をそのままにしない、
新たな方向性への道筋**

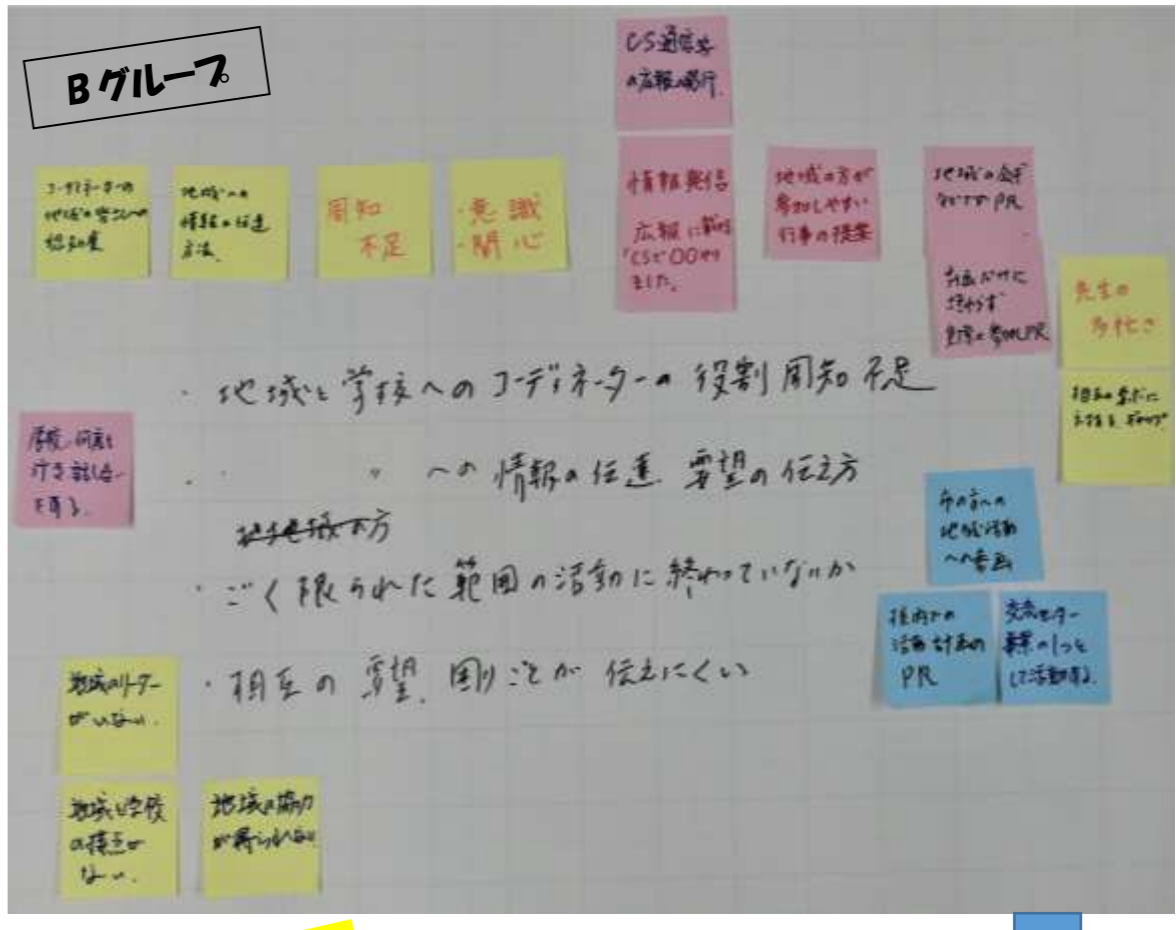
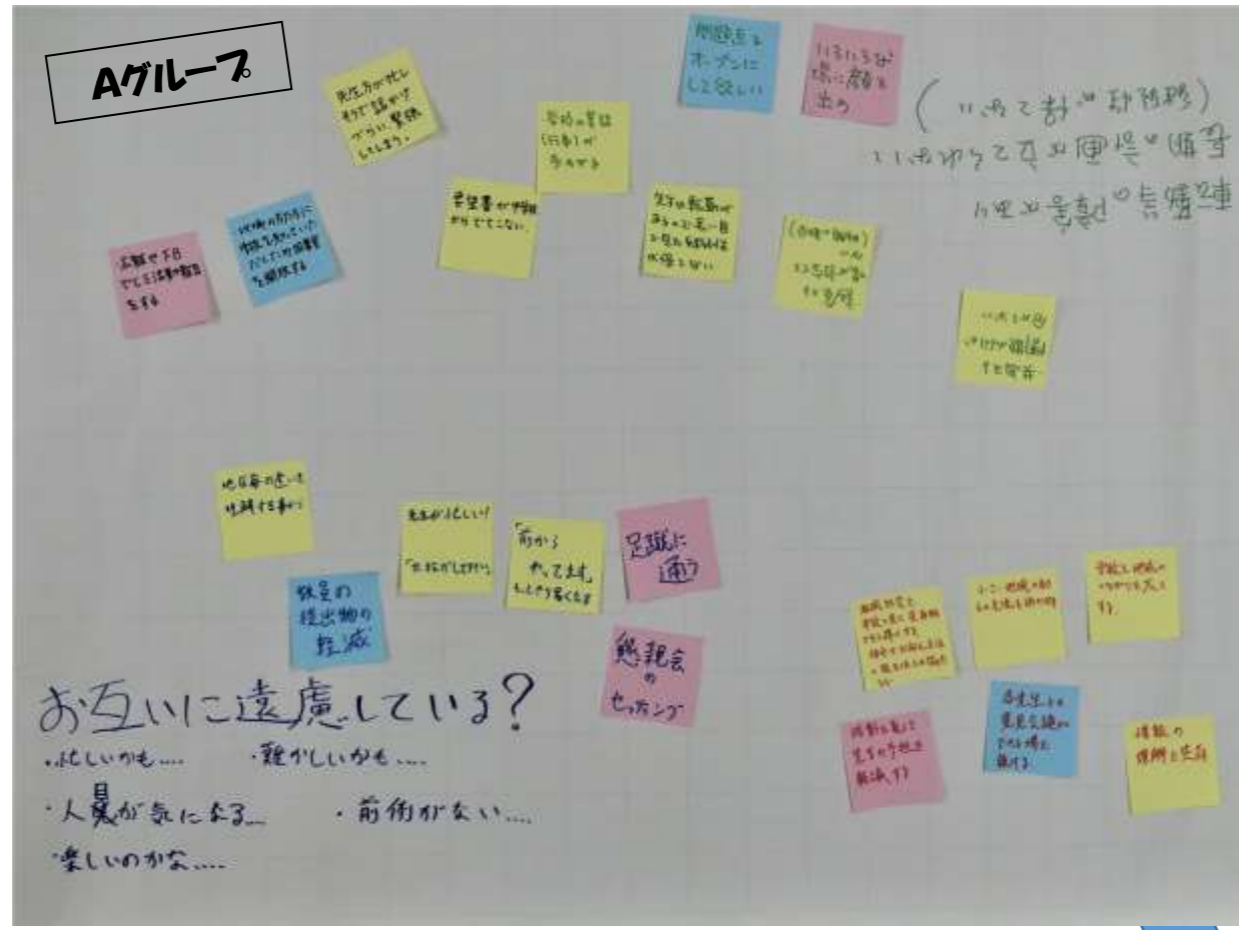
〜ざっくばらんに本音トークをしてみませんか?〜

【最後に】
まずは、ご多忙のところ、ご参加いただいた皆さん、誠にありがとうございます。
何かを変えていくことは、労力がかかりますが、そのプロセスを楽しみ、将来を担う子どもたちの育成、地域の活性化、教職員の負担軽減等のため、このタイミングから何か新しい方向性を考えてみませんか? 変えることができる可能性を秘めているのがコミュニティ・スクールだと思っています。
そのためには、多忙を多忙のままにせず、大人のアクティブラーニングと捉えて、ざっくばらんな本音トークを行い、一緒に前に進んでいきたいと考えています。

【熟議について】
遠野市は、昨年度市内すべてで熟議をしており、本年度も市内すべてで熟議をやるそうです。花巻市も熟議を開始しております。北上市も学校と地域で目標やビジョンを共有する熟議を随時行っていきたくて思っています。地域コーディネーターの皆さんも研修等で熟議の必要性を感じて下さっています。組織という形を、形だけで終わらせないために、市内の学校において、熟議の開催を、検討いただけますと幸いです。
コミュニティ・スクールの取り組みを推進していくためには、校長先生や副校長先生、地域連携窓口教員の皆様のお力が必要不可欠です。どうぞ、お気軽に生涯学習文化課へお問い合わせください。
(TEL: 72-8303)
【記載:生涯学習文化課 島田】

ラウンド2 R2 地域と学校を繋ぎ、活動を充実させたいが、それを難しくする要因(課題)があるとしたら、何だと思いませんか(15分)

- ・RIの情報共有を踏まえつつ、自分の意見を黄色の付箋に書いていきましょう(1枚1キーワード)
- ・グループの皆さんが、それぞれ2、3枚書いたら、自己紹介をし、自分の意見を書いた付箋を模造紙に貼り付けながら、なぜそう思うかを説明して、次の人へ…
- ・近い意見があったら仲間分けをしながら、思い・気づきをつないでいきましょう(模造紙への書き込みOK!)



【ラウンド2】

・ラウンド2は、活動を充実させるための課題を共有しながら、意見交換を行いました!(黄色の付箋)

《地域コーディネーターのお話》

- 先生方が多忙ですよ…
- 先生方とお話するのに緊張します～
- 自分たちのことを知ってもらえているの?
- 学校の先生方や地域の人たちのコミュニティ・スクールの理解が進んでいないのでは?
- ボランティアの確保が難しい…
- 学校と地域の繋がりを太くしたい!
- やることをもっと丸投げしてください! 等

【ラウンド3】

・ラウンド3は、ラウンド2で、課題を共有した中で、活動を充実させるために最も難しくしていることを1つだけ選んでまとめたところ、「コミュニティ・スクールに対する学校(教職員)」と「地域住民への周知・理解不足と人材不足・人材募集」の2つが大きな課題として浮き彫りになりました!

ラウンド3 R3 意見交流の結果、最も難しくしている(大きく妨げる)要因だけを選んで、さらに意見交流を深めましょう(10分)

- ・ここで、中間まとめをします
- R2の意見交換の中で出された意見の中から(自分の意見でも、ほかの人の意見でもOK)、最も難しくしている(大きく妨げる)要因だけを選んで、黄色の付箋に書き、ホワイトボードに貼りに行きましょう
- ・貼り終わったら席に戻り、自分の意見を模造紙に書き込み、なぜそう思うのか、意見交流しましょう
- ・ここで、ファシリテーターが皆さんの意見を絞り込みます

